

令和8年第1回太良町議会
(定例会第1回)

一般質問通告書

太良町議会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 16	1	森田 政則	<p>1. 有明海沿岸における干潟環境や漁業環境の現状について</p> <p>有明海は、日本でも有数の干満差を有し、干潟を中心とした豊かな生態系によって本町の漁業や地域経済を支えてきた。</p> <p>一方で近年では、干潟の減少や生物多様性の低下が指摘されており、有明海の再生は喫緊の課題であると認識している。</p> <p>そこで、以下について問う。</p> <p>(1) 町として有明海沿岸における干潟環境や漁業環境の現状をどのように認識しているのか。また、干潟再生についてこれまでどのような取り組みを行ってきたのか。</p> <p>(2) 町の海岸整備や護岸整備において、環境配慮型コンクリートの導入、あるいは検討を行った実績があるのか。また、コストや維持管理を含めて、どのように評価しているのか。</p>	町 長
2. 16	2	山口 一生	<p>1. 森林を守り育て活かすことについて</p> <p>本町の「多良岳 200 年の森づくり」が自然共生サイトに認定された。これは、先人たちが何十年もかけて山を守り育ててきた努力の結果であり、町にとって大きな成果である。この努力を無駄にせず、次の世代にしっかりとつないでいくために、今何をすべきかを問いたい。</p> <p>一方で、持ち主が分からない、連絡が取れない、境界が不明確な森林が増え、手入れができない状況が広がりつつある。森林組合の担い手維持、山林火災への備え、町外へ流出するお金を町内で回す仕組みの不足など、課題は重なっている。先人が残してくれた森林という財産を、守り、育て、活かしていくために、町としての考えを伺う。</p> <p>(1) 「多良岳 200 年の森づくり」が自然共生サイトに認定されたことを町の重要な成果だと考えているか。また、この成果を出発点として、町の森林全体を「次の世代に残す大事な財産」として守り育てていく方針を、町の計画や方針にきちんと位置づけていく考えはあるか。</p> <p>(2) 持ち主が分からない、連絡が取れない、境界がはっきりしないなどの理由で、手入れができない森林が増えている。こうした森林について、町として「預かって管理する仕組み」など、受け皿を整えていく考えはあるか。</p> <p>(3) 山林火災が起きたときに被害を広げないために、日ごろの手入れや林道の整備、初動体制など、町として備えを強めていく考えはあるか。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2.16	2	山口 一生	<p>(4) 森を守り育てるには担い手が欠かせない。森林組合の体制を維持するために、人材確保や住まいなど、働き続けられる環境づくりを町として支える考えはあるか。</p> <p>(5) 町外に出ていくお金を少しでも町内に残すために、町の仕事（公共工事や公共施設など）で木をもっと使う方針を持つ考えはあるか。どのような事業から試していくのがよいと考えられるか。</p> <p>(6) 自然共生サイト認定をゴールで終わらせず、町の森林全体で、針葉樹だけに偏らない森づくり（広葉樹を増やすことなど）を進めていく考えはあるか。</p>	町 長
2. 18	3	待永るい子	<p>1. 健康対策について</p> <p>健康寿命を延ばすためにも健康に関する対策は非常に大切であると考えます。そこで、以下について問う。</p> <p>(1) 太良町民の過去3年における患者数が多い疾患は何か。</p> <p>(2) 健康に関する課題と今後の対策について、どのように考えているか。</p>	町 長
			<p>2. 交通安全対策について</p> <p>交通事故などで子どもや高齢者が犠牲になるニュースを耳にする。子どもや高齢者を守るためにも交通安全対策について問う。</p> <p>(1) 町内の通学路で危険な箇所はないか。</p> <p>(2) 町内で設置されているカーブミラーとガードレールはどれくらいか。</p> <p>(3) 交通安全の課題と今後の対策について、どのように考えているか。</p>	町 長
			<p>3. 独居世帯について</p> <p>社会的にも独居世帯は増加傾向にあるが、年代や男女別によっても課題は異なると思われる。この独居世帯の対策について問う。</p> <p>(1) 町内の独居世帯数はどれくらいあるか。</p> <p>(2) 年齢や男女別ではどのような状況なのか。</p> <p>(3) 独居世帯の課題と今後の対策について、どのように考えているか。</p>	町 長